平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月31日

上場会社名　オイレス工業株式会社　　上場取引所　東
コード番号　6282　URL　http://www.oiles.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 岡山　俊雄
問合せ先責任者 (役職名) 取締役　常務執行役員 企画管理本部長　(氏名) 内田　隆彦　TEL 0466-44-4901

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	13,516	10.7	1,559	48.2	1,643	43.1	904	42.6
24年3月期第1四半期	12,208	3.4	1,051	△15.9	1,148	△11.4	633	0.9

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　1,218百万円　(44.4%)　24年3月期第1四半期　843百万円　(79.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	30.68	―
24年3月期第1四半期	20.80	―

(注)潜在株式が存在しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	61,665	50,321	80.1	1,675.42
24年3月期	62,149	49,860	78.8	1,661.09

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　49,367百万円　24年3月期　48,945百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	15.00	―	25.00	40.00
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		20.00	―	20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,800	12.1	3,000	45.1	3,150	48.9	1,800	45.3	61.09
通期	57,600	10.8	6,400	37.1	6,700	36.2	3,900	31.9	132.36

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	31,917,088 株	24年3月期	31,917,088 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	2,451,251 株	24年3月期	2,451,193 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	29,465,869 株	24年3月期1Q	30,466,416 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続きを実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期連結財務諸表 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 7
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 8
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 8
（５）セグメント情報等 …… 8
（６）重要な後発事象 …… 8
４．補足情報 …… 9
（１）受注及び販売の状況 …… 9
（２）地域ごとの売上高 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間における我が国経済は、欧州債務問題を背景とした世界経済の低迷や円高の進行などの懸念材料はありましたが、企業収益や個人消費に持ち直しの動きが見られ、景気は緩やかながら回復の傾向を示しております。

このような環境にあって、軸受機器事業につきましては、円高や海外景気の下振れによる国内需要低迷の影響により一般産業機械向け製品の売上高が減少したものの、自動車向け製品は国内外での生産増により売上高が大幅に増加し、前年同期比は増収増益となりました。

構造機器事業につきましては、震災による公共工事先送り等の影響を受け、橋梁向け製品の売上高が減少しました。建物向け製品につきましても、大型物件の着工遅れの影響を受け売上高が減少した結果、前年同期比は減収減益となりました。

建築機器事業につきましては、ウィンドーオペレーター新規物件が増加したことに加え、エコレーター大型物件が寄与したことにより、前年同期比は増収増益となりました。

この結果、当第１四半期連結累計期間の売上高は135億1千6百万円（前年同期比10.7％増）、営業利益は15億5千9百万円（前年同期比48.2％増）、経常利益は16億4千3百万円（前年同期比43.1％増）、四半期純利益は9億4百万円（前年同期比42.6％増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第１四半期連結会計期間末の財政状態は以下のとおりであります。

前連結会計年度末に比べ総資産は4億8千3百万円減少し、純資産が4億6千万円増加した結果、自己資本比率は前連結会計年度末より1.3ポイント増加し80.1％となりました。増減の主なものは、流動資産は現金及び預金が5億1千8百万円増加、受取手形及び売掛金が2億5千万円減少、仕掛品が3億6千3百万円増加しております。固定資産は有形固定資産が合計で3億1千4百万円増加、無形固定資産が1億2千7百万円増加、投資有価証券が16億4千万円減少しております。

負債は9億4千4百万円減少しております。主なものは、流動負債で未払法人税等の6億3千2百万円減少、賞与引当金の5億1千3百万円減少などであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

軸受機器事業につきましては、顧客視点を第一に、グローバル市場への展開を推進してまいります。自動車向け製品につきましては、新規採用及び海外のローカルメーカーへの販売拡大、一般産業機械向け製品につきましては、社会インフラ設備に関連する物件の受注拡大により、売上高及び利益の向上に努めてまいります。

構造機器事業につきましては、橋梁、建物といった従来領域にとどまらず、免震・制振製品、BCPへの関心の高まりを活かした新規領域の開拓を推進することにより売上高の増加を図るとともに、より一層のコスト削減に取組み、収益力の強化に努めてまいります。

建築機器事業につきましては、ウィンドーオペレーターの新規およびリニューアル物件の受注拡大に努めます。また、ビル向けエコシリーズのスペックイン活動及び住宅向けブラインドシャッターの一般消費者向け広告宣伝活動を強化し、製品の認知度を高めることにより、売上と利益の拡大に努めてまいります。

この結果、グループ全体での売上高は576億円、経常利益は67億円を予想しております。なお、この予想につきましては、第１四半期の業績及び最近の動向を勘案し、平成24年５月８日に公表いたしました業績予想を修正いたしました。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表
（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,059	11,578
受取手形及び売掛金	16,736	16,486
有価証券	1,285	1,286
商品及び製品	2,947	2,939
仕掛品	2,482	2,846
原材料及び貯蔵品	1,502	1,529
その他	1,464	1,421
貸倒引当金	△148	△139
流動資産合計	37,331	37,948
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	6,123	6,186
機械及び装置（純額）	3,686	3,759
土地	3,697	3,714
その他（純額）	1,374	1,536
有形固定資産合計	14,882	15,197
無形固定資産	863	991
投資その他の資産		
投資有価証券	7,258	5,617
その他	1,907	2,004
貸倒引当金	△93	△92
投資その他の資産合計	9,072	7,528
固定資産合計	24,818	23,717
資産合計	62,149	61,665

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,444	6,484
短期借入金	0	―
未払法人税等	1,170	538
賞与引当金	1,021	507
役員賞与引当金	114	32
その他	2,459	2,687
流動負債合計	11,210	10,251
固定負債		
長期借入金	0	―
退職給付引当金	289	309
役員退職慰労引当金	80	78
その他	707	705
固定負債合計	1,078	1,093
負債合計	12,288	11,344
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,585	8,585
資本剰余金	9,474	9,474
利益剰余金	34,922	35,089
自己株式	△3,520	△3,520
株主資本合計	49,461	49,628
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	681	536
為替換算調整勘定	△1,196	△797
その他の包括利益累計額合計	△515	△260
少数株主持分	914	953
純資産合計	49,860	50,321
負債純資産合計	62,149	61,665

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	12,208	13,516
売上原価	8,004	8,679
売上総利益	4,203	4,836
販売費及び一般管理費	3,151	3,277
営業利益	1,051	1,559
営業外収益		
受取利息	7	8
受取配当金	51	47
その他	47	75
営業外収益合計	106	131
営業外費用		
支払利息	0	0
売上割引	3	2
為替差損	3	41
その他	2	2
営業外費用合計	10	46
経常利益	1,148	1,643
特別損失		
固定資産処分損	5	7
投資有価証券評価損	86	133
特別損失合計	92	140
税金等調整前四半期純利益	1,056	1,503
法人税等	405	571
少数株主損益調整前四半期純利益	650	931
少数株主利益	17	27
四半期純利益	633	904

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	650	931
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	23	△146
為替換算調整勘定	169	432
その他の包括利益合計	193	286
四半期包括利益	843	1,218
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	820	1,158
少数株主に係る四半期包括利益	22	59

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
Ⅰ　前第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	軸受機器	構造機器	建築機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	7,771	2,902	1,197	11,871	336	12,208	－	12,208
セグメント間の内部売上高又は振替高	7	－	0	8	2	10	△10	－
計	7,779	2,902	1,197	11,879	339	12,219	△10	12,208
セグメント利益	763	252	23	1,039	12	1,051	－	1,051

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。
２．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

Ⅱ　当第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年６月30日）
１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他（注）１	合計	調整額（注）２	四半期連結損益計算書計上額（注）３
	軸受機器	構造機器	建築機器	計				
売上高								
外部顧客への売上高	9,440	2,350	1,454	13,246	269	13,516	－	13,516
セグメント間の内部売上高又は振替高	8	－	0	8	36	45	△45	－
計	9,448	2,350	1,455	13,255	306	13,561	△45	13,516
セグメント利益	1,434	27	90	1,552	6	1,559	－	1,559

（注）１．「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。
２．セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去額であります。
３．セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

（６）重要な後発事象
該当事項はありません。

４．補足情報

（１）受注及び販売の状況

当第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日　至平成24年６月30日）

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
軸受機器	2,637	28.8	9,605	69.1	9,440	69.8	2,803	29.4
構造機器	5,453	59.6	2,689	19.3	2,350	17.4	5,791	60.7
建築機器	842	9.2	1,376	9.9	1,454	10.8	763	8.0
報告セグメント計	8,933	97.6	13,670	98.3	13,246	98.0	9,358	98.1
その他	219	2.4	231	1.7	269	2.0	181	1.9
合計	9,153	100.0	13,902	100.0	13,516	100.0	9,540	100.0

前第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日　至平成23年６月30日）

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
軸受機器	3,306	35.3	7,532	64.6	7,771	63.7	3,067	34.8
構造機器	5,104	54.5	2,358	20.2	2,902	23.8	4,560	51.8
建築機器	676	7.2	1,432	12.3	1,197	9.8	912	10.4
報告セグメント計	9,087	97.1	11,324	97.1	11,871	97.2	8,539	96.9
その他	271	2.9	335	2.9	336	2.8	269	3.1
合計	9,358	100.0	11,659	100.0	12,208	100.0	8,809	100.0

前連結会計年度（自平成23年４月１日　至平成24年３月31日）

	期首受注残高		受注高		売上高		期末受注残高	
	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）	金額（百万円）	構成比（%）
軸受機器	3,306	35.3	34,203	66.1	34,872	67.1	2,637	28.8
構造機器	5,104	54.5	10,031	19.4	9,681	18.6	5,453	59.6
建築機器	676	7.2	6,268	12.1	6,102	11.7	842	9.2
報告セグメント計	9,087	97.1	50,503	97.5	50,656	97.5	8,933	97.6
その他	271	2.9	1,272	2.5	1,324	2.5	219	2.4
合計	9,358	100.0	51,775	100.0	51,981	100.0	9,153	100.0

（２）地域ごとの売上高

前第１四半期連結累計期間（自平成23年４月１日 至平成23年６月30日）

（単位：百万円）

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
9,588	744	541	1,280	53	12,208

当第１四半期連結累計期間（自平成24年４月１日 至平成24年６月30日）

（単位：百万円）

日本	北米	欧州	アジア	その他	合計
9,937	1,261	504	1,751	60	13,516

（注）売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。